

取扱説明書

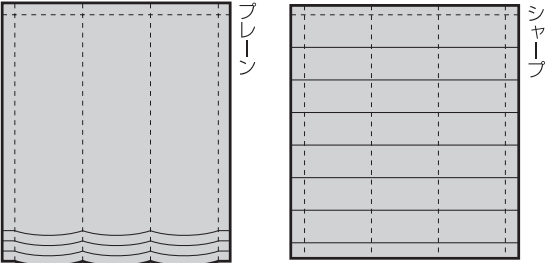
このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
幕体を正しく装着していただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

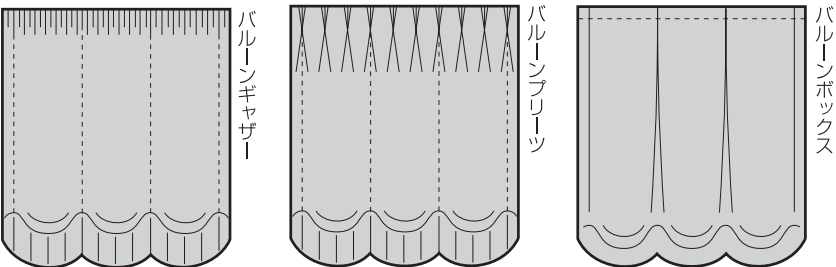
本書はローマンシェードの幕体のお手入れ方法が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

スタイル

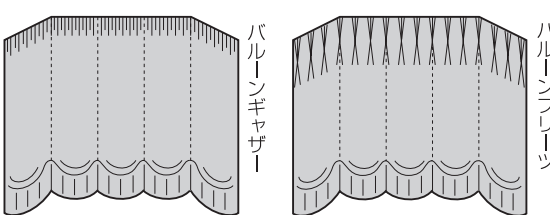
■ 平窓



※ ツインタイプの場合は、前後幕それぞれのスタイルの取付け、取外し方法をご参照ください。



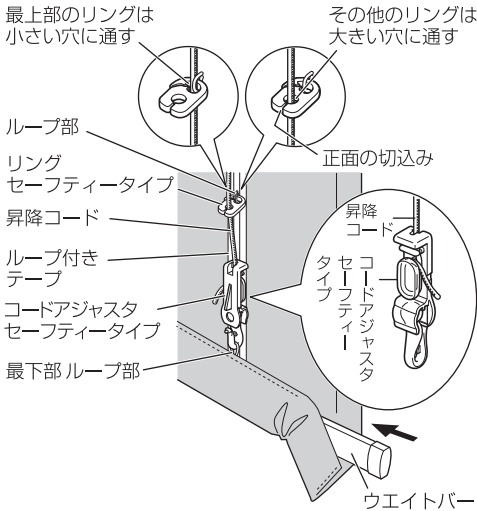
■ 出窓



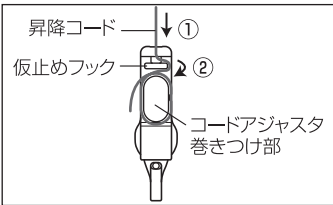
幕体の取付け方法

プレーンスタイルの場合

- ① ヘッドレールに幕体を取付けてください。
- ② リングの小さい方の穴をループ付きテープのループ部に取付けてください。
- ③ 最下部のループ部へは、コードアジャスタを取付けてください。
- ④ ウェイトバーを幕体に差し込んでください。
- ⑤ 最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。
- ⑥ その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



- ⑦ コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。



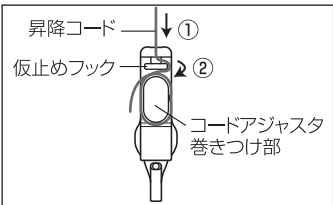
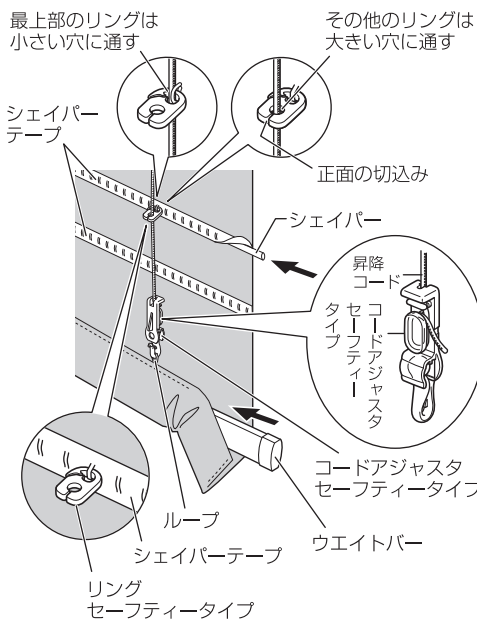
シャープスタイルの場合

- ① ヘッドレールに幕体を取付けてください。
- ② コードアジャスタを最下部のループに取付けてください。
- ③ シェイパーをシェイパーテープに差し込んでください。
- ④ ウェイトバーを幕体に差し込んでください。
- ⑤ シェイパーテープにリングを取付けてください。

※ リングを取付ける位置は幕体を取外す際に印をつけておいてください。(P.4 参照ください)

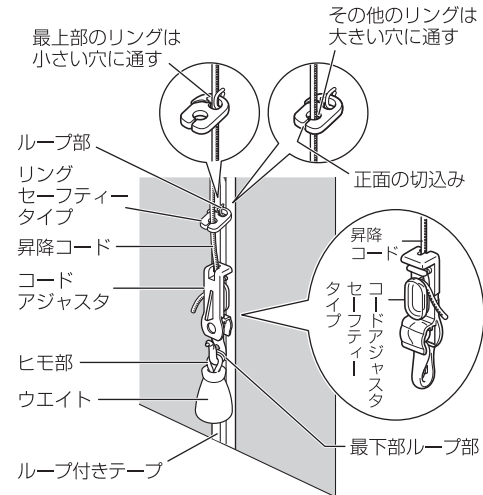
- ⑥ 最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。
- ⑦ その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。

- ⑧ コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。

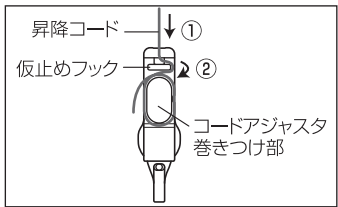


バルーンスタイルの場合

- ① ヘッドレールに幕体を取付けてください。
- ② リングの小さい方の穴をループ付きテープのループ部に取付けてください。
- ③ 最下部のループ部へは、コードアジャスタを取付けてください。
- ④ 最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。
- ⑤ その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



- ⑥ コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。

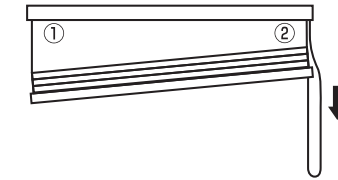


- ⑦ ウェイトをコードアジャスタに引っ掛けてください。(バルーンスタイルは大きいウェイトをそれぞれ両端のコードアジャスタに引っ掛けてください。)

幕体の左右高さの調整方法

- ① 幕体取付け後、幕体を上げてみて、左右の高さが合っているかどうか確認してください。
- ② 合っていない場合は幕体を降ろした状態で、各昇降コードの張り具合が、同じになるよう次の手順で調整を行ってください。

- ① 下がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを短めに巻き直してください。
- ② 上がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを、長めに巻き直してください。



マーキングについてのおことわり

※ ローマンシェードの一部に縫製加工上のマーキングチャコ(紫色)が残っている場合があります。これは数日程で消えますが、気になる場合は水を付けた布でふくと早く消えます。

- マーキングが残っている場合の消し方

- ① 水をつけた布を軽くしぼります。
 - ② マーキングの残っている箇所を布で軽くたたくようにして濡らします。
- ※ 綿等、縮みやすい素材は濡らしすぎないように注意してください。
- ③ マーキングは水とともに蒸発します。

梱包材の処理方法について

- 梱包材は可燃ゴミと、不燃ゴミに分別して処分してください。

- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

お手入れ方法

幕体のお手入れについて

- 幕体裏面の取扱い方法を記載したラベルを確認してください。
- 洗濯絵表示ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容にしたがってください。
- お手入れ方法ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容にしたがってください。

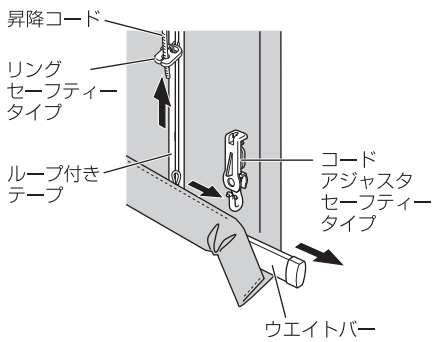
幕体の取外し方法

プレーンスタイルの場合

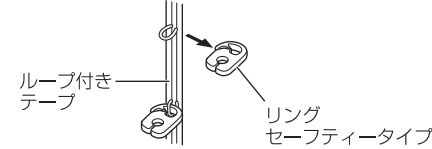
※ 以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。
その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

- 昇降コード……………コードアジャスタ上端部の位置。

- ①幕体を降ろしてください。
 - ②コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタをループ付きテープから取外してください。
- ※コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。
- ③ウエイトバーを幕体より取外してください。
 - ④ヘッドレールから幕体を取外してください。



- ⑤ループ付きテープからリングを取外してください。
- ※リングは無くさないように保管しておいてください。

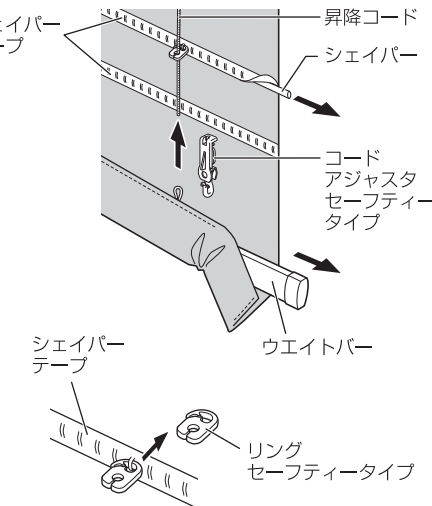


シャープスタイルの場合

※ 以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。
その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

- 昇降コード……………コードアジャスタ上端部の位置。
- シェイパーテープ……………コードアジャスタを取付けている位置。
リングを取付けている位置。

- ①幕体を降ろしてください。
 - ②コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタを幕体から取外してください。
- ※コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。
- ③ウエイトバー、シェイパーを取外してください。
- ※シェイパーは無くさないように保管しておいてください。
- ④ヘッドレールから幕体を取外してください。
 - ⑤シェイパーテープからリングを取外してください。
- ※リングは無くさないように保管しておいてください。



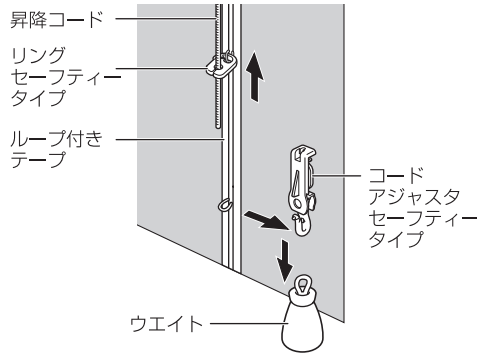
バルーンスタイルの場合

※ 以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。
その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

- 昇降コード……………コードアジャスタ上端部位置。

- ①幕体を降ろしてください。
 - ②コードアジャスタからウエイトを取外してください。
 - ③コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタをループ付きテープから取外してください。
- ※ウエイト、コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。
- ④ヘッドレールから幕体を取外してください。
 - ⑤ループ付きテープからリングを取外してください。
- (P.4 幕体の取外し方法、プレーンスタイルの場合参照)

※リングは無くさないように保管しておいてください。



幕体の取付け方法

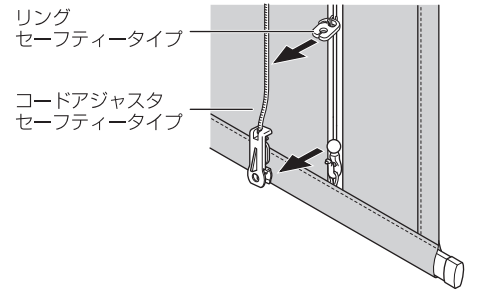
- 再び幕体を取付ける際は、P.2 ～ 3の取付け方法を参照ください。
昇降コードの固定位置は、もともとコードを巻きつけていた所、あるいはペンで印を付けた所を目安にしてください。

セーフティー仕様について

※ セーフティー仕様(安全対策品)を使用しても、事故が完全に回避できるわけではありません。危険性を十分に認識したうえでご使用をお願い致します。

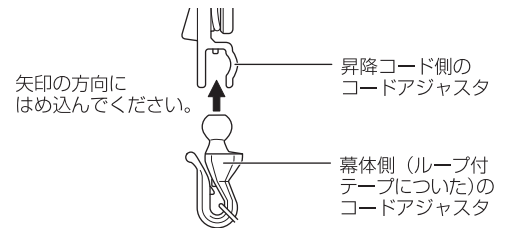
荷重による昇降コードの分離

- 昇降コードに一定の荷重がかかると幕体から昇降コードが外れます。



昇降コードが幕体から外れた際の戻し方

- ①リング正面の切込みから昇降コードを入れてください。
- ②分離したコードアジャスタを元に戻してください。



※ 着脱テープ(オプション)をご使用の場合は、セーフティー仕様になりません。